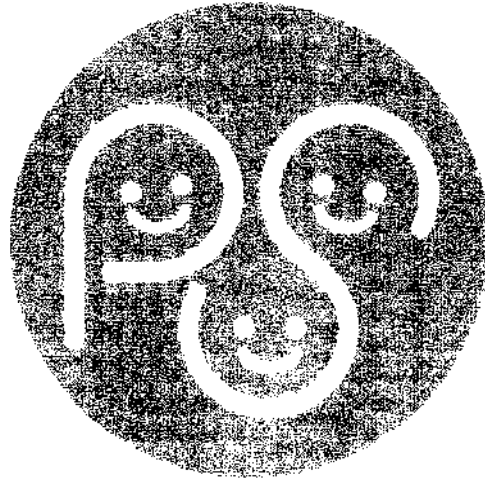




2024 年度（令和 6 年度・第 10 期）

事業報告書

1. 2024 年度を振り返って
2. 2024 年度 事業報告書
 - ・全体概要
 - ・運営に関する事項
3. 2024 年度 活動計算書
4. 2024 年度 貸借対照表
5. 2024 年度 財務諸表の注記
6. 2024 年度 財産目録

認定特定非営利活動法人ポケットサポート

1. 2024 年度を振り返って

2024 年度は 9 月に移転した新しい支援拠点を中心に、私たちの原点とも言える対面での相談や交流支援、学習・復学支援を本格的に展開することができました。岡山県の「小児慢性特定疾病児童等自立支援事業（以下、小慢事業）」の相談事業、また倉敷市の小慢事業における相互交流支援を受託したことで、県内全域で地域出張型の交流イベントを実施することができました。さらに、コロナ禍以降約 5 年ぶりとなる小児科病棟内での支援活動も再開するなど、節目の一年となりました。主催する講演会やフォーラムも、現地開催とオンラインを併用しながら、全国の支援者・当事者の皆様と新たなつながりを築くことができました。こうした出会いや交流は、次なるアクションへの原動力にもなっています。



ミッション①「環境をつくる」

新拠点の開設により、学習支援や交流、相談活動がより活発になり、たくさん子どもやご家族と時間を共にすることができました。なかでも印象的だったのは、「子どもが長期入院になり、受験時期まで入院が続くことになってしまった。病院内でも勉強を続け、受験は可能でしょうか？」という保護者からの相談で始まった、約 8 か月間にわたる継続支援です。

本人も「将来の夢に向かって受験をがんばりたい」と強い意思を持っており、体調の波があるなかでも、ほぼ毎日のように学習を継続しました。面接対策も、元・院内学級教員のスタッフとともに

に丁寧に準備し、保護者と連携しながら教育委員会や受験校への働きかけも行いました。結果として、インフルエンザ等の感染リスクを避けるため、退院を少し先延ばしにする形で院内受験を実現することができました。

退院後、「ボケサポがなかったら、受験は諦めていたと思う。本当にできてよかった。ありがとうございました。」と話してくれた本人の言葉に、私たちも深い喜びと励ましをもらいました。



ミッション②「生きる力を育む」

小慢事業の相談事業の受託や、新拠点の開設により、LINE・電話・メールといった多様な手段で寄せられる相談にも日々対応しています。情報があふれる時代とはいえ、病気と向き合う子どもたちやそのご家族が、同じような立場の人と情報交換できる場はまだまだ限られています。コロナ禍を経た今もなお、不安を抱える方は少なくありません。

支援拠点での交流イベントでは、看護師、元・院内学級教員、療育に関わる保育士など、さまざまな専門職がスタッフとして関わり、多角的な視点で子どもや家族のニーズに応じた対応を行っています。たとえば、ネフローゼの子どもを持つ保護者向けの座談会では、終了後も会場を出た保護者同士が階段の踊り場で話し込む姿があり、ピアサポートの意義をあらためて実感する場面となりました。今後も、安心して語り合える場、相談できる場を丁寧に作り続け、子どもたちとご家族の「生きる力」を支えていきたいと考えています。



ミッション③「人や気持ちをつなぐ」

2024年度は、全国向けに2回の講演会・フォーラムを開催。また、ベネッセこども基金との協働事業として、小慢事業に関わる自立支援員を紹介するパンフレットを作成しました。冊子作成やフォーラム開催にあたっては、東京の「難病のこども支援全国ネットワーク」、愛媛の「ラ・ファミリー」、大阪の「しぶたね」といった、ポケットサポート設立以前からお世話になっている先輩団体の皆さんにご協力いただき、強いつながりを感じることができました。また、倉敷市で新たに始まった事業では、多くのご家族に交流イベントへご参加いただいたほか、小児科病棟での支援活動もスタートし、病気とともに生きる子どもやご家族とのつながりを広げることができました。



2024年度もまた、病気を抱える子どもたちが学び、ご家族が安心して交流できる「場」があることを喜んでいただける機会にたくさん立ち会うことができました。そして、それは日々支えてくださる医療関係者、学校関係者、支援者、そしてポケサポのスタッフ一人ひとりの存在があってこそ成り立つものです。皆さんと連携し、協働していくことの大切さを改めて実感した一年でした。

これからも岡山の地で、病気とともに生きる子どもたちとご家族のために、一步一步、着実に歩みを進めてまいります。

代表理事 三好 祐也



2. 2024年度（令和6年度・第10期）事業報告

(1) 病弱児の身体的精神的状態に合わせた学習復学支援事業

事業名	事業 内容	区分	支出	受益対象・人数
		開催日時・場所		従事者数
個別学習支援および 大学生ボランティア育成	自宅療養中や復学初期の子どもに対して 支援拠点や ICT を活用した学習支援	自主	128,548	小中高校生 延べ約 20 名
		随時・オンライン等		6 名
科学と数学の 対話型体験学習	探求学習プログラム ELMS を活用した 学びや発見・考える楽しさを再発見する (MDRT Foundation-Japan 助成)	助成	233,093	小中高校生 延べ約 30 名
		年 2 回・県内公共施設		8 名
支援拠点移転整備事業	事業拡大および支援員増員に伴う 支援拠点の移転および環境整備 (赤い羽根助成およびクラファン実施)	助成 自主	6,731,975	慢性疾病児童等 延べ約 100 名
		随時・岡山市北区春日町		8 名
ピアサポート事業 (岡山県)	小児慢性特定疾病児童等自立支援員が ピアサポート相談や多職種と機関連携 (岡山県小児慢性特定疾病児童等自立支援員相談等支援業務)	受託	5,129,425	慢性疾病児童等 延べ約 100 名
		随時・現地 & オンライン		6 名
		小計	12,223,041	

(2) 病弱児同士の交流や集団での学習活動の支援事業

事業名	事業内容	区分	支出	受益対象・人数
		開催日時・場所		従事者数
ポケットスペース (岡山市)	利用者の環境に応じた相互交流、 ピアサポート相談、学習支援を実施 (岡山市小児慢性特定疾病児童等相互交流支援事業)	受託	2,124,468	慢性疾病児童等 延べ約 60 名
		毎週 2 回・オンライン等		延べ約 250 名
ポケットスペース (岡山県)	利用者の環境に応じた相互交流、 ピアサポート相談、学習支援を実施 (岡山県小児慢性特定疾病児童等自立支援事業)	受託	3,418,438	慢性疾病児童等 延べ約 70 名
		毎週 2 回・オンライン等		延べ約 250 名
ポケットスペース (倉敷市)	利用者の環境に応じた相互交流、 ピアサポート相談、学習支援を実施 (倉敷市小児慢性特定疾病児童等自立支援事業)	受託	2,508,448	慢性疾病児童等 延べ約 55 名
		毎週 2 回・オンライン等		延べ約 250 名
交流イベント (きょうだい含む)	季節に応じた体験交流イベント開催で 当事者同士のピアサポート、自分らしい 家族形成支援につなげる	自主	273,814	当事者家族等 のべ約 160 名
		月 1 回・県内公共施設		延べ 132 名
キャッシュフローゲーム 体験活動	将来の職業選択を広げるお金の仕組み キャッシュフローゲーム体験活動 (中国労働金庫助成事業)	助成	317,356	慢性疾病児童等 延べ約 12 名
		年 2 回・県内公共施設		延べ 10 名
		小計	8,642,524	

(3) 病弱児への支援に関する啓発活動および拡充事業

事業名	事業内容	区分	支出	受益対象・人数
		開催日時・場所		従事者数
講師派遣事業	大学等に講師を派遣して 病弱児支援について広報、周知活動	謝金 自主	156,374	講演等参加者 約 600 名
		随時・オンライン等		3 名
みんなでつながる フェスティバル	様々な困難を抱える子どもや家族に 音楽鑑賞やマジックショーを提供 (橋本財団助成)	助成	576,760	慢性疾患児童等 約 100 名
		9 月・岡山大学 J ホール		10 名
全国病気療養児支援パンフ 及びコンテンツ制作	県外からの相談にも対応できるように 全国各地の支援者とのつながりを構築 (ベネッセこども基金協働)	協働	2,310,726	教育関係者等 約 200 名
		2 月・国際交流センター		10 名
支援者向け スキルアップ研修	病気療養児に携わる支援者向け 講演会&ワークショップ開催 (田辺三菱製薬手のひらパートナープログラム助成)	助成	1,011,833	教育関係者等 約 100 名
		8 月・岡山大学 J ホール		10 名
		小計	4,055,693	

事業費計：24,921,258 円

運営に関する事項

(1) 総会

通常総会	開催日	2024 年 6 月 22 日（土）
	場所	ポケットサポート事務所（岡山市北区奥田本町 22-2）※オンライン
	出席	社員総数 26 名のうち 23 名出席（表決委任状 15 名、オンライン出席 8 名）
	決議事項	・ 2023 年度（令和 5 年度・第 9 期）事業報告及び決算報告について

(2) 理事会

第 1 回	開催日	2024 年 5 月 25 日（土）
	場所	ポケットサポート事務所（岡山市北区奥田本町 22-2）※オンライン
	出席	理事 3 名（本人出席 3 名、委任状 0 名、欠席 0 名）、監事 1 名、事務局 2 名
	決議事項	(1) 総会に付随する事項について（配布物確認） (2) 2023 年度収支報告および事業報告書について (3) 職員の健康診断（付加健診）補助について (4) クレジット決済での寄付金受領日について
第 2 回	開催日	2024 年 6 月 22 日（土）
	場所	ポケットサポート事務所（岡山市北区奥田本町 22-2）※オンライン
	出席	理事 3 名（本人出席 3 名、委任状 0 名、欠席 0 名）、監事 1 名、事務局 2 名
	決議事項	(1) 事務所および支援拠点の移転について
第 3 回	開催日	2024 年 7 月 15 日（月・祝）
	場所	ポケットサポート事務所（岡山市北区奥田本町 22-2）※オンライン
	出席	理事 3 名（本人出席 3 名、委任状 0 名、欠席 0 名）、監事 1 名、事務局 2 名
	決議事項	(1) 事務所移転に関する事項について (2) 借入・融資に関する機関の選定について (3) 改装・引っ越し・清掃に伴う業者の選定について (4) クラウドファンディングの実施検討について (5) 中国銀行ネットバンクのカード使用者見直しについて
第 4 回	開催日	2024 年 9 月 28 日（土）
	場所	ポケットサポート事務所（岡山市北区春日町 7-21-103 号室）※オンライン
	出席	理事 3 名（本人出席 2 名、委任状 1 名、欠席 0 名）、監事 1 名、事務局 2 名
	決議事項	(1) 役員報酬の見直しについて (2) クレジットカードの利用規程の改定について

第 5 回	開催日	2024 年 12 月 14 日（土）
	場所	ポケットサポート事務所（岡山市北区春日町 7-21-103 号室）※オンライン
	出席	理事 3 名（本人出席 3 名、委任状 0 名、欠席 0 名）監事 1 名、事務局 2 名
	決議事項	(1) 職員の給与について (2) 日本郵便送料の後納支払いについて
第 6 回	開催日	2025 年 2 月 22 日（土）
	場所	ポケットサポート事務所（岡山市北区春日町 7-21-103 号室）※オンライン
	出席	理事 3 名（本人出席 3 名、委任状 0 名、欠席 0 名）監事 1 名、事務局 2 名
	決議事項	(1) 事務局長給与の遡及精算について (2) 2025 年度事業計画及び予算案について (3) 遺贈寄付の処理状況について
第 7 回	開催日	2025 年 3 月 29 日（土）
	場所	ポケットサポート事務所（岡山市北区春日町 7-21-103 号室）※オンライン
	出席	理事 3 名（本人出席 3 名、委任状 0 名、欠席 0 名）監事 1 名、事務局 2 名
	決議事項	(1) 役員報酬について (2) 2025 年度事業予算について (3) 通常総会に関する日程等について

(3) 補助金・助成金

補助・助成機関名（順不同）	内 容	金 額
公益財団法人橋本財団	同じように病気療養する子どもと家族がつながり孤立解消を目的としたイベント開催	550,000
田辺三菱製薬 手のひらパートナープログラム	病気療養児に携わる支援者の スキルアップ講演会&ワークショップ開催	950,000
赤い羽根 重症児等とその家族に 対する支援活動応援助成	病気療養児がバリアフリーで集え、安心して 相談・交流・体験できる支援拠点への拡充事業	4,500,000
中国労働金庫	将来の職業選択を広げる キャッシュフローゲーム体験活動	300,000
MDRT Foundation-Japan	探究学習プログラム GEMS を活用した 学びや発見・考える楽しさ体験イベント開催	200,000
中村窈窕子基金	長期入院や自宅療養をしても 友達や先生とつながれる社会にプロジェクト	100,000
フコク生命 THE MUTUAL 基金	病気療養する子どもたちやその家族への 支援全般に活用	500,000

(4) 受託事業

委託元	内 容	金 額
岡山市	岡山市小児慢性特定疾病児童等相互交流支援事業	2,000,000
岡山県	岡山県小児慢性特定疾病児童等自立支援事業	3,016,200
岡山県	岡山県小児慢性特定疾病児童等自立支援員相談等支援事業	5,324,000
倉敷市	倉敷市小児慢性特定疾病児童等自立支援事業	2,360,000
公益財団法人 ベネッセこども基金	病気療養児支援者全国ネットワーク構築協働プロジェクト	2,155,000

(5) 受賞

主催者	内 容	金 額
住友生命保険 相互会社	第 18 回 未来を強くする子育てプロジェクト スミセイ未来賞 受賞副賞	500,000
Salesforce	NPO Salesforce 活用共有会 3 位入賞奨励金	30,000

(6) 外部委員会への参加など

委員会等名（順不同）	委員名
SDGs ネットワークおかやま 副会長	三好 祐也
岡山県特別支援教育専門家チーム員	三好 祐也
岡山県立早島支援学校 学校運営協議会委員	三好 祐也
岡山市市民活動アドバイザー	奥田 修平
岡山県院内学級連絡協議会	三好 祐也

法人名: 特定非営利活動法人 ポケットサポート

活動計算書

2024年4月1日から2025年3月31日まで

(単位:円)

科 目	金 額		
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費	260,000		
賛助会員受取会費	424,000	684,000	
2. 受取寄付金			
受取寄付金	6,498,948		
ボランティア受入評価益	345,600	6,844,548	
3. 受取助成金等			
受取助成金	7,169,972	7,169,972	
4. 事業収益			
受託事業収益	14,855,200		
事業収益	44,787	14,899,987	
5. その他収益			
受取利息	3,852		
雑収益	573,286	577,138	
経常収益計			30,175,645
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費			
役員報酬	2,848,000		
給料手当	4,627,500		
臨時雇賃金	9,000		
ボランティア受入評価費用	249,600		
法定福利費	721,612		
人件費計	8,455,712		
(2) その他経費			
業務委託費	2,001,421		
諸謝金	1,190,500		
印刷製本費	591,680		
図書費	26,970		
会議費	207,047		
旅費交通費	836,641		
通信運搬費	1,249,642		
文房費	8,391		
消耗品費	2,407,624		
備品購入費	315,383		
修繕費	4,378,000		
広告宣伝費	325,354		
水道光熱費	144,221		
会場費	336,095		
地代家賃	1,092,000		
賃借料	963,887		
租税公課	1,050		
研修費	14,900		
支払手数料	374,740		
その他経費計	16,465,546		
事業費計		24,921,258	

2. 管理費			
(1)人件費			
役員報酬	321,000		
給与手当	774,975		
法定福利費	107,419		
ボランティア受入評価費用	96,000		
福利厚生費	34,153		
人件費計	1,333,547		
(2)その他経費			
印刷製本費	118,795		
業務委託費	127,683		
会議費	2,151		
旅費交通費	4,840		
通信費	112,265		
備品購入費	49,450		
消耗品費	85,184		
広告宣伝費	39,638		
保険料	45,356		
諸会費	28,400		
租税公課	301,250		
支払手数料	285,466		
支払利息	12,367		
雑費	5,000		
その他経費計	1,217,845		
管理費計		2,551,392	
経常費用計			27,472,650
当期正味財産増減額			2,702,995
前期繰越正味財産額			5,357,833
次期繰越正味財産額			8,060,828

法人名： 特定非営利活動法人 ポケットサポート

貸借対照表

2025 年 3 月 31 日現在

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	48,300		
商品券	24,773		
郵便振替	2,602,514		
普通預金	7,698,670		
未収金	1,612,511		
前払費用	88,000		
流動資産合計		12,074,768	
2. 固定資産			
投資その他の資産			
敷金	176,000		
投資その他の資産計	176,000		
固定資産合計		176,000	
資産合計			12,250,768
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	2,067,471		
前受金	200,000		
預り金	111,269		
未払金消費税	281,200		
流動負債合計		2,659,940	
2. 固定負債			
長期借入金	1,530,000		
固定負債合計		1,530,000	
負債合計			4,189,940
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		5,357,833	
当期正味財産増減額		2,702,995	
正味財産合計			8,060,828
負債及び正味財産合計			12,250,768

財務諸表の注記

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

(1) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2. 事業別損益の状況

事業別損益の状況は以下の通りです。

[税込](単位:円)

科 目	学習復学支援	交流活動	講演活動	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益						
1. 受取会費	0	0	0	0	684,000	684,000
2. 受取寄付金	1,472,460	462,389	0	1,934,849	4,909,699	6,844,548
3. 受取助成金等	5,300,000	300,000	1,569,972	7,169,972	0	7,169,972
4. 事業収益	5,324,000	7,376,200	2,199,787	14,899,987	0	14,899,987
5. その他収益	0	0	0	0	577,138	577,138
経常収益計	12,096,460	8,138,589	3,769,759	24,004,808	6,170,837	30,175,645
II 経常費用						
(1) 人件費						
給与 手当	2,505,000	1,789,000	112,000	4,406,000	774,975	5,180,975
役員 報酬	762,000	1,974,000	333,500	3,069,500	321,000	3,390,500
臨時雇賃金	0	0	9,000	9,000	0	9,000
ボランティア評価費用	0	249,600	0	249,600	96,000	345,600
法定福利費	272,012	303,099	146,501	721,612	107,419	829,031
福利厚生費	0	0	0	0	34,153	34,153
人件費計	3,539,012	4,315,699	601,001	8,455,712	1,333,547	9,789,259
(2) その他経費						
業務委託費	638,623	665,832	696,966	2,001,421	127,683	2,129,104
製作費	0	0	0	0	0	0
諸謝金	21,000	421,500	748,000	1,190,500	0	1,190,500
印刷製本費	98,157	108,475	385,048	591,680	118,795	710,475
図書費	0	26,970	0	26,970	0	26,970
会議費	44,068	133,017	29,962	207,047	2,151	209,198
旅費交通費	58,110	460,970	317,561	836,641	4,840	841,481
通信運搬費	307,377	421,776	520,489	1,249,642	112,265	1,361,907
文具費	0	8,391	0	8,391	0	8,391
消耗品費	1,234,967	1,096,491	76,166	2,407,624	85,184	2,492,808
備品購入費	315,383	0	0	315,383	49,450	364,833
修繕費	4,378,000	0	0	4,378,000	0	4,378,000
広告宣伝費	53,185	265,569	6,600	325,354	39,638	364,992
会場費	13,300	208,913	113,882	336,095	0	336,095
水道光熱費	0	144,221	0	144,221	0	144,221
地代家賃	1,092,000	0	0	1,092,000	0	1,092,000
賃借料	78,515	329,644	555,728	963,887	0	963,887
慶弔費	0	0	0	0	0	0
保険料	0	0	0	0	45,356	45,356
諸会費	0	0	0	0	28,400	28,400
租税公課	1,050	0	0	1,050	301,250	302,300
研修費	14,900	0	0	14,900	0	14,900
支払手数料	335,394	35,056	4,290	374,740	285,466	660,206
支払利息	0	0	0	0	12,367	12,367
雑費	0	0	0	0	5,000	5,000
その他経費計	8,684,029	4,326,825	3,454,692	16,465,546	1,217,845	17,683,391
事業費計	12,223,041	8,642,524	4,055,693	24,921,258	2,551,392	27,472,650
当期経常増減額	△ 126,581	△ 503,935	△ 285,934	△ 916,450	3,619,445	2,702,995

3. 活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳
ボランティアによる役務の提供の内訳は下記の通りです。

[税込] (単位: 円)

内 容	金 額	算 定 方 法
県小慢ボランティア	72,000	時給1,600円×年間のべ45時間
岡山市小慢ボランティア	129,600	時給1,600円×年間のべ81時間
合数市小慢ボランティア	48,000	時給1,600円×年間のべ30時間
経理事務ボランティア	96,000	時給1,000円×8時間×12回
合 計	345,600	

4. 使途等が制約された寄付等の内訳

使途等が制約された寄付等の内訳は下記の通りです。

[税込] (単位: 円)

内 容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備 考
MDRT助成金 2024	200,000	0	200,000	0	対話型体験学習イベント開催 事業期間: R6年6月
MDRT助成金 2025	0	200,000	0	200,000	対話型体験学習イベント開催 事業期間: R7年8月
一柳ウェルビーイング ライフ基金	69,972	0	69,972	0	支援拡充フォーラム開催等 事業期間: R5年7～R6年8月
合 計	269,972	200,000	269,972	200,000	

5. 固定資産の増減内訳

固定資産の増減内訳は下記の通りです。

(単位: 円)

科 目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産 該当なし						
無形固定資産 該当なし						
投資その他の資産 1. 敷金 (事務所)		176,000		176,000		176,000
合 計	0	176,000	0	176,000	0	176,000

6. 借入金の増減内訳

借入金の増減は以下の通りです。支援拠点移転に伴う改装資金及び初期運転資金として借り入れています。

(単位: 円)

科 目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
長期借入金	0	2,000,000	470,000	1,530,000

7. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は下記のとおりです。

[税込] (単位: 円)

科 目	財務諸表に 計上された金額	内、役員との取引	内、近親者及び 支配法人等との取引
(活動計算書) 水道光熱費	144,221	60,000	0
(活動計算書) 地代家賃	1,092,000	300,000	0

財産目録

2024 年 3 月 31 日現在

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
手許現金	48,300		
商品券	24,773		
中国銀行	4,588,275		
中国ろうきん	2,996,707		
楽天	113,688		
郵便振替	2,602,514		
売上債権			
未収金	1,612,511		
その他流動資産			
前払費用	88,000		
流動資産合計		12,074,768	
2. 固定資産			
(1) 投資その他の資産			
敷金	176,000		
固定資産合計		176,000	
資産合計			12,250,768
II 負債の部			
1. 流動負債			
前受金			
MDRT	200,000		
未払金			
3月分給料	670,808		
消耗品代他	1,356,017		
業務委託費	40,646		
預り金			
源泉所得税	5,402		
住民税	9,300		
雇用保険料	23,643		
社会保険料	72,924		
未払金消費税	281,200		
流動負債合計		2,659,940	2,659,940
2. 固定負債			
長期借入金	1,530,000		
固定負債合計		1,530,000	
負債合計			4,189,940
正味財産			8,060,828

前事業年度の年間役員名簿

(令和6年4月1日から令和7年3月31日)

認定特定非営利活動法人ポケットサポート

No.	役職名	氏 名	住 所 又 は 居 所	就 任 期 間	報酬を受けた 期 間
1	代表理事	三好 祐也		R6年4月1日 ～R7年3月31日	R6年4月1日～ R7年3月31日
2	理 事	松本 圭子		R6年4月1日 ～R7年3月31日	報酬無し
3	理 事	山口 そのえ		R6年4月1日 ～R7年3月31日	報酬無し
4	監 事	池田 千明		R6年4月1日 ～R7年3月31日	報酬無し

【備考】

- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
- 2 「役職名」の欄には、理事、監事又は理事の職名を定めている場合はその職名の別を記載する。
- 3 「住所又は居所」の欄には、各役員の住所又は居所を証する書類の記載どおりに記載する。
- 4 「就任期間」の欄には、左に記載された役員全員についてそれぞれ記載し、「報酬を受けた期間」の欄については、報酬を受けたことがある役員はその期間を、報酬を受けなかった役員については「報酬無し」とそれぞれ記載する。